

情報管理とストレージ（旧ストレージ・テクノロジーの基礎）

EMC Proven Professional アソシエイト試験の受験対策に最適

このコースは、最新のストレージ・インフラストラクチャのさまざまなコンポーネントを理解するために必要な知識を得るためのコースです。特定の製品ではなく、ストレージ・テクノロジーの概念および原則に重点を置いています。また、EMC Proven Professional アソシエイト資格をサポートしています。



コースタイプ	講義	開催場所	EMCトレーニングセンタージャパン
コース期間	4日	開催時間	10:00-17:30

コース目的

このコースを受講することによって、以下の内容が理解できるようになることを目標にします。

- ストレージ・サブシステム、DAS,SAN,NAS,CASなどのストレージ・アーキテクチャの評価
- バックアップ、リカバリ、災害復旧、ビジネス継続性、レプリケーションの定義
- IP-SAN、ストレージの仮想化、セキュリティなど、新しいテクノロジーの検証
- ストレージ・インフラストラクチャの論理コンポーネントおよび物理コンポーネントの解説
- データ・センターの管理および監視コンポーネントの識別

受講対象者

- ストレージ・マネージャおよびストレージ管理者、データベースおよびネットワーク管理者、プロジェクト・マネージャ、ストレージ・テクノロジーに関する基礎知識を必要とする方など、ストレージ環境に携わっている方
- ストレージ業界でキャリアを積みみたい方
- EMC Proven Professionalのアソシエイトレベルの取得を目指している方

受講前提条件

このコースの内容を理解し、コースを終了するには、コンピュータ、オペレーティング・システム、ネットワーク。データベースを理解する必要があります。



情報管理とストレージ バリュースタック

このコースはe-Learning教材でもご提供もしています。

受講料についてはP9をご覧ください。

コース内容

このコースでは、次のトピックを取り上げています。

- ① ストレージ・テクノロジーの概要
- ② ストレージ・システムのアーキテクチャ
- ③ ネットワーク・ストレージの概要
- ④ ビジネス継続性
- ⑤ データ・センターの管理と監視
- ⑥ ストレージ・セキュリティと仮想化

実習

このコースには実習はありませんが、実際のケーススタディとグループ・ディスカッションを行います。

コース日程

このコースでは下記のスケジュールで学習を進めていきます。

	講義	製品紹介と評価テストの実施
1日目	① ストレージ・テクノロジーの概要 今日のデータ・ストレージのニーズへの対応 データ・ストレージ・ソリューション データ・センター・インフラストラクチャ	モジュール1 評価テスト
	② ストレージシステムのアーキテクチャ ホスト環境、接続性、物理ディスク、RAID、 インテリジェント・ストレージ・システム	モジュール2 評価テスト CLARIXシリーズ Symmetrix シリーズ
2日目	③ ネットワークストレージ DAS、NAS、SAN、IP SAN、CAS	モジュール3 評価テスト Celerraシリーズ Connectrixシリーズ Centeraシリーズ
3日目	④ ビジネス継続性 ビジネス継続性 バックアップ/リカバリ ローカル・レプリケーション リモート・レプリケーション	モジュール4 評価テスト PowerPath NetWorker TimeFinder / Mirror SnapVier / Snapshot SRDF / Synchronous MirrorView / A
4日目	⑤ データ・センターの監視と管理 データセンターの監視と管理 ILM (情報ライフサイクル管理)	モジュール5 評価テスト ControlCenter Management
	⑥ ストレージ保護とストレージ仮想化	模擬テスト Invista / Rainfinity

受講者の方からの感想

ストレージの基礎知識を理解する上でも大変ためになる内容でした。
早速模擬試験を受けてみて、Provenの試験にチャレンジしたいと思います。

インストラクターより一言

このコースではストレージ環境全般にわたる基礎知識をわかりやすく説明いたします。また、EMCが提供している代表的なストレージ製品の概要についても紹介いたします。初めてストレージの学習をされる方はもちろん、専門分野以外の基礎知識を体系的に学びたい方にも最適なコースとなっております。また、EMC Proven Professionalアソシエイトを受験する方のために役立つ情報を提供いたします。